



## 製品安全データシート

## 1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成22年1月6日

化学物質等のコード : 0117-4342

化学物質等の名称 : アルミニウムイソプロポキシド

## 2.危険有害性の要約

分類の名称 : 可燃性固体  
危険性 : 可燃性であるが、通常の取扱で引火、発火、爆発などの危険性は低い。  
酸化剤と混触すると、加熱、衝撃、摩擦で着火する。  
有害性 : 吸入または経口摂取すると、有害である。  
眼、皮膚、粘膜に触れると刺激がある。  
環境影響 : データなし

## 3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品  
化学名 : アルミニウムイソプロポキシド  
(別名) アルミニウムイソプロピレート  
成分及び含有量 : 98%  
化学式または構造式 :  $\text{Al}[\text{OCH}(\text{CH}_3)_2]_3$   
分子量 : 204.25  
官報公示整理番号(化審法): 2-2224、 2-2388  
(労安法): 公表  
CAS No. : 555-31-7  
危険有害成分 : アルミニウムイソプロポキシド

## 4.応急処置

目に入った場合 : 直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、眼科医の手当を受ける。  
吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、暖かくして安静を保ち、呼吸に異常が認められる場合は人工呼吸又は有資格者がいる場合は酸素吸入を行い、医師の診断を受ける。  
皮膚にふれた場合 : 汚染された衣服を脱ぎ、触れた部分を大量の水で洗浄したのち、石鹸を使ってよく洗い落とす。  
もし、皮膚に炎症を生じた時は医師の診断を受ける。  
飲み込んだ場合 : 直ちに吐出し、多量の水で口の中を十分に洗浄し、医師の診断を受ける。

## 5.火災時の処置

消火方法 : 消火作業の際は風上から行き、適切な保護具を着用し、周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。必要に応じて呼吸用保護具も着用する。  
初期の火災 : 粉末、炭酸ガス、泡消火器を用いる。  
大規模火災 : 大型泡消火器が有効である。  
周辺の火災 : 可能な限り容器は安全な場所に移動する。  
消火剤 : 粉末(炭酸水素塩等)、炭酸ガス、泡沫。

## 6.漏出時の措置

漏洩した場所周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。  
必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。  
流出物が河川等に排出されないように注意する。  
着火源から隔離し、スパークに注意する。  
少量の場合 : 直ちに掃き取り、空容器に回収する。  
大量の場合 : 直ちに大型集塵機(防爆型)等で、空容器に回収する。

## 7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意

火気厳禁。  
吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を  
着用し、できるだけ風上から作業する。  
取扱いは換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散させないように  
にする。  
取扱い場所周辺の火気使用を厳禁する。  
漏洩した時は早期完全な除去を行う。  
取扱った後は、手、顔などを洗浄しておく。

保管上の注意  
水に濡れたり、湿気が入り込まないように密閉し、屋内倉庫の換気  
の良い冷暗所に保管する。

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない。  
許容濃度 : 日本産業衛生学会 設定されていない。  
ACGIH TLV-TWA 2mg/m3 (A)として

設備対策  
・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化又は局所排気装置を設置する  
・取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明  
瞭に表示する。

保護具 呼吸用保護具 : 防塵マスク  
保護眼鏡 : ゴーグル型保護眼鏡  
保護手袋 : ゴム手袋  
保護衣 : 定められた作業衣、安全靴を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

外観形状特性 : 白色粉末  
沸点 : 125 ~ 130 (0.5kPa), 135 ~ 140 (0.9kPa)  
融点 : 約131  
比重 : 1.035(20 )  
高比重 : 0.60 (20 )  
溶解度 : n-ヘキサン 約48%(25 )  
ベンゼン 約39%(25 )  
トリクレン 約35%(25 )  
イソプロパノール 約4%(25 )  
水で分解。

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性 : 乾燥空气中で安定である。  
湿気により徐々に分解し、イソプロピルアルコールを生成。

引火点 : 15.8 (セタ密閉式)  
可燃性 : 湿気により加水分解しやすく、引火性液体であるイソ  
プロピルアルコールが生成。

---

## 11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

毒性  
急性毒性 LD50 11.3g/kg (経口 - ラット)  
亜急性毒性 データなし  
慢性毒性 データなし

刺激性(皮膚、眼) : データなし  
感受性 : データなし  
変異原性 : データなし  
変異原性(微生物、染色体異常) : データなし  
皮膚腐蝕性 : データなし  
がん原性 : データなし  
生殖毒性 : データなし  
催奇形性 : データなし  
暴露による影響(単回、反復、連続) : データなし  
その他 : データなし  
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)  
: データなし

---

## 12. 環境影響情報

分解性 : データなし  
蓄積性 : データなし  
魚毒性 : データなし

---

### 13.廃棄上の注意

取扱注意事項等の注意の項の記載による他、廃棄する場合は、関係法規に従って焼却炉で少量づつ焼却するか、又は、廃棄処理業者に委託する。

---

### 14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類 : 4.1(可燃性固体) PG II  
国連番号 : 1325 [その他の可燃性物質(有機物)(固体)  
(他の危険性を有しないもの)]  
海洋汚染物質 : 非該当

---

### 15.適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき有害物 No.37  
(法第57条の2 令第18条の2)

化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当

消防法 : 危険物第2類引火性固体 危険等級

毒物及び劇物取締法 : 非該当

船舶安全法 : 可燃性物質類

航空法 : 可燃性物質

港則法 : 可燃性固体

---

### 16.その他の情報

#### 参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。